



萩市須佐地域

公民館だより

須佐地域生涯学習推進
マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

令和6年

11月

第616号

集おう！学ぼう！
手をつなごう！

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 TEL08387-6-2310 FAX08387-6-2030
弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 TEL08387-8-2044 FAX08387-8-2212
特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット

多くの人で賑わう秋まつり！

第24回弥富そばの花まつり開催



真っ白なそばの花畑（まつり会場横）



イベントに参加する来場者



神楽舞の鬼が登場！

今月の話題

- 弥富そばの花まつり開催・・・・・・・・・・2P
- 弥富放課後子ども教室・・・・・・・・・・2P
- ～さつまいも掘り体験！～
- 須佐・弥富 公民館学級・・・・・・・・・・3P
- 公民館奮闘記・・・・・・・・・・7P
- 「須佐ふれあいコンサート」の話
- 花いっぱいコンクール審査結果・・・・・・10P
- 久々の…漢字クイズに挑戦！・・・・・・10P

11月の花

「センニチコウ」



「絵手紙教室」から

～花ことば～

「色あせぬ愛」
「不死」「不朽」
「永遠の恋」

花の名前は、この植物の花期が長いことに由来しています。ドライフラワーにしても、花が色あせることがないと言われています。

秋のイベントに多くの人！

盛況に終わった、そばの花まつり

10月6日（日）、第24回手づくりそばの花まつりが、弥富むらおこし会主催で開催されました。

今年は、ステージの弥富体育館から弥富小学校の玄関前に変更。出店会場とステージイベントが同じ会場で一体となり、約2500人の来場者で、今まで以上にまつりの活気が出るとともに、アトラクション出演者からも「ステージ前に多数のお客様さんがおられて、やりがいがあった」と言われていました。

アトラクションは、弥富龍神太鼓や長州神楽田原保存会による神楽舞ぶっつけ本番で有志よる詩の朗読。



マジックショーに子どもも参戦！

そして、5年ぶりにミセスマツクリによる手品ショーも行われ、来場者を十分楽しませていました。

そばの花まつりのメインである十割手打ちそばは、61食と多くの皆さんに食べていただきました。

出店は、弥富地区内外からも参加され、そばを使った手作りパンやクッキー、弥富の特産品などが販売されました。今年から新たに須佐のジェラートや須佐出身の方のキッチンカーも加わり、来場者を更に食で満足させることができました。

体験コーナーは、ジオパークの推進として、オリジナル巾着作り・火山噴火実験、昨年好評であったそば粉の石臼体験や藁や竹を使った物作り体験。また今年は、消防団による消火器による消火訓練や来場された子どもさんに、消防服を着てもらって記念撮影を行うなど、体験コーナーでも祭りを楽しんでもいただきました。また、今年もそばの花まつりと同時開催で、弥富五区農事組合法人の皆さんが畳ヶ淵入口付近で、来られた方をおもてなし。事前準備から当日の運営まで多くの皆様のご協力を頂きありがとうございました。

地域交流

いも掘り体験！

弥富放課後子ども教室



10月16日（水）、放課後子ども教室において、弥富5区の皆さんにご協力いただき、毎年恒例のさつまいもの収穫を体験させていただきました。子ども達は、さつまいも畑に行くまでの道中から、やる気満々の様子でした。

はじめにあいさつをして、早速、さつまいも掘りに挑戦！5区の皆さんに指導していただきながら、子ども達も最後まで頑張っていました。

さつまいもに傷を付けないように、慎重に掘っていましたが、なかなか難しかったようで、掘りおこすのに



一生懸命クワで掘る男の子

苦労していました。それでも、試行錯誤しながら、子どもたち同士で助け合い、たくさん収穫することができました。採れたさつまいもは、どれも立派な大きさで、子ども達も大喜びでした。さつまいものお土産もいただき、それぞれ自分で選んで、袋いっぱいに入れて持ち帰りました。最後に、みんな集合写真をとって教室を終えました。ご協力いただきました弥富5区の皆さん、ありがとうございました。



顔のよりも大きなさつまいも！



わー！たくさん採れたねえ

公民館学級

一般成人学級

マイナンバーカードの 使い方

弥富さつき学級



10月11日（金）、市民課の田部博子さんを講師にお招きして、「マイナンバーカードでできること」をテーマにお話をいただきました。参加者は15名。

田部さんは、以前弥富支所で勤務されており、参加者から「まあ、ぜんぜん変わらんね」などと声をかけられ、とても懐かしい様子でした。

まずは「マイナンバー制度」についてです。マイナンバーは、一人にひとつの12ケタの番号で、同じ番号を生涯使用し、日本国内に住民票があるすべての人が対象となります。マイナンバー制度は、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正を実現すると説明されました。



講師の田部博子さん

次に、「マイナンバーカード」についてです。マイナンバーカードには、自分のマイナンバーに加え、名前、

住所、生年月日、性別

などが記載されています。通知カードとの大きな違いは、

顔写真とICチップがついていて、このカード1枚で公的な身分証明書として使うことができます。

その他、住民票などの証明書をコンビニで取得、転出届や確定申告などのオンライン手続き、健康保険証として利用できるなど、便利な使い方がある反面、健康保険証として利用する時は、受診のたびに毎回提出しなければいけないなど、デメリットな面もあるそうです。参加者は、メモを取りながら、真剣に話を聞かれています。

注意点は『マイナンバーカードの暗証番号を忘れない！失くさない！』ことです。今回の一般成人学級は、大事なことを重点的に、しっかりと勉強することができました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

マイナンバーカードは分からないことがたくさん…



マイナンバーカードは分からないことがたくさん…

須佐地域をもっと知ろう③

《弥富地区編》

須佐あおば勉強室

10月17日（木）、弥富地区の探訪を行いました。今年度は、3回の須佐地域探訪を予定し、1・2回目が須佐地区の名勝等を回りました。

弥富地区探訪では、よく知られている「一万のはな」「全柳寺」「猿屋の瀧」「畳ヶ淵」「道永の滝」「伊良尾火山灰」の他、参加者が知らない場所やいわれなども知ることができました。

最初は、るーらる315がある三叉路を左に曲がってからすぐの馬場（ばば）という場所ので竹城山の方を確認しながら、そこに出城があったという話を聞きました。また、河内という名前がつくところには、大体お城があったのではないかという話は、初めて聞かれた方もいました。



朝霧で竹城山が見えない（馬場）

もっと多くの方が地域のいろんなことを知ると同時に、地域のお宝を残していくための環境整備をするのも大変なんだと感じた探訪でした。



伊良尾火山灰跡で…青ゴケが…



畳ヶ淵は久しぶりという参加者も



「和泉式部お産の岩」は草に隠れて…

生き活き教室



室内グラウンドゴルフで盛り上がる！

つどい会

10月2日（水）は遠足！参加者が公民館で作った弁当の料理を、それぞれ持って来た弁当箱に詰めて、万葉公園で食べる予定でした。が当日、前日の晴天が嘘のそうに雨が降り、遠足は中止になり、料理はお皿に盛って、いつものように須佐公民館で食べることとなりました。

これまでもそうですが、秋の遠足はどうも天候と相性が悪いようです。「これだけ降れば、諦めはつくけれど、昨日の晴れはどこにいったかねえ」「外でお弁当食べたかったんだけどねえ、残念」と皆さん口々に遠足行きを惜しまれていました。



色とりどりでおいしそう！

それでも、お昼はお弁当ランチ。いざ作って見ると、弁当箱に入りにくい量のおかずとなり、「ここで食べて正解かもしれないね」と話されながら食べていました。

午後からは、室内グラウンドゴルフ

を行いました。文化センターホール内とステージ、ステージ裏、文化センターの廊下をグルッと回るいつものコースではありますが、久しぶりに行うということもあり、皆さん多



難しい場所からホールポストへ…

打の連発でした。1番打数が多いコースでは9打があり、ホールポストまであと少しの距離をつい強打で打ってしまい、ホールポストからそのまま出てしまったりすると、「強く打ちゃいけんよ」「優しくよ」「加減が難しい」などと皆さん声をかけ合いながら楽しまれていました。

恒例のステージ横スロープを駆け上がるコースでは、皆さん上手にスロープを駆け上がりながら、ポストに入っていました。今回もたくさん障害物や、扉、壁などに邪魔をされながらも皆さん諦めることなく最後までしっかりプレーされていました。11月も軽スポーツをして身体を動かしたいと思います。

生き活き教室

クラブ活動紹介⑤

元気な高齢者を支援する「生き活き教室」では、いろんな活動を展開しています。このコーナーは、それぞれのクラブ活動に関わっている方の思いを活動内容とともに紹介していきます。

ピンポンクラブ

★活動日 毎週月曜日

場所 13時30分～15時
3階大ホール



いつも子どものようにはしゃいでます

毎週月曜日の午後から公民館3階大ホールで活動しています。現在は参加者7名で、毎回1階の事務所で楽しそうな笑い声がきこえてきます。ダブルスで試合をし

たり、シングルの勝ち抜き戦をしたりと意欲的に活動しています。活動当初より皆さんラリーが続くようになり、観戦していると思わず「おお！」と声が出るほどの好プレーも増えてきました。交代で休憩を取りながらなので、興味がある方もぜひ遊びに来てください。

参加者から

●ピンポンクラブができた友人から誘われて参加するようになりました。卓球はほとんどしてきことがなかったですが、ここではみんなが「ピンポンだから」と優しく教えてくれてとても楽しい時間を過ごしています。

●軽く身体を動かすことで、少しでも健康寿命を延ばすことができているのではないかと感じて参加しています。軽い運動のつもりでしたが、試合が始まるといつい本気になってしまいます。

●技術等は、まだまだですが今は参加することに意味があると思っています。ここに来て、おしゃべりをするだけでも楽しいです。下手でも楽しい。階段を上るのはつらいけど…。



地域トピックス

初めての 小・中合同運動会！



今年度（4月1日付）の児童・生徒の人数は、育英小が41名、須佐中27名の計68名で年々減っている状況の中、9月21日（土）「一笑懸命」小中力を合わせて新たな一歩を踏み出そう!!」をスローガンに、今年初めて小・中学校合同の運動会が開催されました。

小・中一緒に行う競技はありませんでしたが、徒競走や玉入れ、綱引き、バトンリレー、大玉送りなど、小学生が競技をしている間は中学生が、中学生が競技中の時には小学生が赤・白のベンチで、旗を振ったり「頑張れー!」と大声を出してお互いに応援する姿が、とても印象に残りました。



ラストスパート！（小学生：徒競走）



力を合わせ大玉送り（中学生）



玉入れ「それー！」（小学生）



かごに入れる玉入れ（中学生）

家族や地域の方も大勢見に来られており、久しぶりのにぎやかな運動会に、我が子やお孫さんの張り切った姿が見られ、喜んでおられました。児童・生徒の皆さん、お疲れさま。

見てくれてありがとう！

須佐保育園・運動会

秋晴れの中、9月28日（土）に開催された運動会では、家族が見守る中、走ったり大きな玉を転がしたり、ダンスをしたり、年長さんは親子競技を頑張ったりと、園児達のはつらつとした元気な姿で、次々と競技をこなしていく様子に、何度も拍手が送られていました。

久しぶりに復活した、卒園生のリレーでは、スピード感あふれる走りに「早ーい!」という声飛び交い、大いに運動会を盛り上げてくれました。

久々の運動会形式に…

須佐地区体育大会

10月20日（日）、育英小グラウンドで須佐地区4ブロックに分かれての体育大会が開催されました。

コロナ感染症対策として、一昨年は2種目の競技だけでしたが、今年は久しぶりに運動会形式で6種目の競技が行われ、各ブロック優勝目指しての激戦が繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。

なお、体育大会の詳しい様子は、次回12月号の公民館だよりでお伝えします。お楽しみに！



競技前の準備体操、みんなでラジオ体操！



お父さんにおんぶされて嬉しそうな園児達

最後の親子運動では、少し照れながらも、時々顔を見合わせながらしっかりとコミュニケーションをとっている姿に、会場の皆さんも自然と笑顔になっていました。

子ども地域の宝

子育て支援日記

【テーマ／私の子育て】

弥富公民館運営審議会

会長 金子君江



子育てゝ。あれからもう、半世紀近くの歳月が過ぎ去りました。今でもつい昨日のことのよう、鮮やかに蘇ります。

昭和52年3月、四度の流産と入退院を乗り越えて、長男が無事に誕生しました。ようやく、待望の我が子を胸に抱いた時の感動は、今も忘れません。「私の所に生まれてきてくれて、ありがとう」と何度も呟いていました。側で主人も「大事に育てような」と言いました。我が家には、ようやく春が訪れたようでした。

そして、翌年の5月には二男が誕生、家の中はさらに活気をおび、バタバタと賑やかになっていきました。自宅で美容業を営んでいる私は、当時は仕事も多忙で、朝から夕方まで遅くまで、立ち通しのような日々。子どもとゆつくり遊ぶ時間も少なかったことが今でも心残りです。幸い主人は自営業で、子どもの面倒もよく見て、保育園の送迎も引き受け、協力してくれて助かりました。近所に住んでいた祖父母も良く可愛がり、

面倒を見てもらい、今も本当に感謝です。息子達は今でも、祖父母との思い出が心に残っているようです。

長男が5才の頃、7月末の暑い一日でした。お店でお客様の髪をセツトしながら、「そういえば今日、私の誕生日だったわ」と話していました。それから1時間ぐらいが過ぎた頃、息子が汗だくの真っ赤な顔で、息を弾ませながら外から帰ってきました。

「お母ちゃん、誕生日おめでとう！プレゼントだよ！」と、両手いっ

ばいのナデシコの花を大事そうに手渡してくれました。「まあーありがたいとう！」と、思わず火照った小さな体を抱きしめていました。お客様との会話を、遊びながら、お店の隅の方で聞いていたのでしょうか。川岸の石垣の間に生えていた花を、背伸びして懸命に摘んできてくれたのでした。これが息子からの、初めてのプレゼントでした。今でも、薄いピン



クのナデシコを見かけると、あの日
のことを思い出します。

二男が小学一年生の夏休みでした仕事の合間にふと、台所をのぞいて見ると、一生懸命におむすびを作っていました。「どうしたの？」と聞くと、「僕が自分で作ったんよ。上手いやろー」と誇らしげ。お弁当箱の中には、玉子焼きとウィンナー、ピーマンがきれいに入っていました。私が作っているのをじっと見ていたんだと、胸が熱くなりました。

仕事を終えて、急いで夕食をする私の周りを、息子達がウロウロしながら待ってくれたことも、今は懐かしく思います。食事だけは、しっかり食べさせたいと、子ども中心に頑張っていました。

中学校を卒業し、萩の高校へ進学した長男は、親元を離れて下宿生活を送ることになりました。それから2年後には、二男も兄と同じ下宿でお世話になりました。親の心配をよそに、息子達は伸び伸びと楽しい高校生活を過ごしていたようです。

振り返れば、親子で共に暮らしたのは、僅か15年の間でした。

長男は、大学を卒業後は関西へ。自分の決めていた道へと進みました。我が家の本籍地でもあり、私も美容

師として出発をした、懐かしい有縁の地、大阪で、一男二女の父親となり、仕事と子育てで頑張っています。

二男も卒業後は、地元、萩市で就職をして残ってくれたことで、私達も心強い思いです。仕事と３人の男の子の子育てにと、こちらも、只今子育て奮闘中！

今年の盆に、長男の一家が帰省した時のことです。昼食に出したカレーを見て、「あれ！家のカレー、前はもつと具が小さかったよね」と言う息子に、「あの頃はネ、あと何分？と待っているあなた達に、少しでも早く食べさせようと、細かく切っていたのー」と言うと、「あの頃母さんは、忙しかったんやなー」と、感慨深げでした。こんなことまで憶えていてくれたのかと胸が熱くなりました。

ある書で『家庭にどんな風が吹いているか、子どもはその家風を胸いっぱい、に吸い込んで大きくなる』、『家庭は人間を磨く、第一の学校だ』とも。今も心に残っている言葉です。家族が支え合い、助け合って生きる姿を、子どもはじつと見て感じています。

2人の息子達も、子どもの成長を見守りながら親から子ども、そして孫へと、家族の強い「信頼の絆」を築いてほしいと願っています。



旧須佐町中央公民館

5年ぶりに公民館に着任・・・

4月10日(月)という中途半端な日に、須佐公民館に帰ってきました。着任予定者がなぜ着任しなかったのか、よくよく考えると新萩市に

なつて、萩市教育委員会の中でも、

公民館(社会教育)に対する評価は低く、それは合併時に先進地である阿武郡の町村に合わせる事が出来なかった、当時の担当者の無知が引き起こしたものと思われまふ。

例えば、公民館に勤務しても、公民館長ではなく公民館主幹、館長は総合事務所地域振興部門総括でした。という事は、公民館に居ても決裁権限はないという事です。須佐町時代には、非常勤であつても館長に決裁権がありました。

そんなことも着任を拒否した原因の一つであつたのではないでしようか?その後、このような決裁権

について、総合事務所長と協議の結果、なぜか須佐公民館だけは、館長(課長扱い)という変な役付けがされ、その数年後、マンパワーの起用としてすべての館長に決裁権が与えられるようになりました。

須佐ふれあいコンサート開催

須佐の大自然や住民の人柄に惚れ込んだ、広島出身、オーストラリア在住のSさんは、毎年須佐湾エコロジーキャンプ場を利用され、キャンプ場の

人達とも仲良しになつていました。

Sさんは、この素晴らしい環境を、オーストラリア在住



素晴らしい環境のエコロジーキャンプ場

のヴィオリニストMASAKIにも見せたいとの思いが積り、キャンプ場に勤めておられるKさんに相談。そして、この話が公民館に持ち込まれました。須佐には素晴らしい文化センターはあるものの、生のヴィオリンの音を聞くことはありません。できれば、このような素晴らしい環境の中でコンサートは出来ないかとの相談でした。

須佐には、このような施設はあるものの文化イベントを実施するだけの予算も計画もないのが現実。

素晴らしい生の楽器演奏が聴けるだけでも住民にとつては、渡りに船です。是非とも施設を利用してほしいのが本音でした。

この話でどんなコンサートになるか、まずは一か八かの勝負でしたが、とにかく最初は、交通費だけを工面するという条件で、初めてのふれあいコンサート開催に向け準備がすすめられました。

最初のコンサートの内容は、ヴィオリニストMASAKIさんとピアノのSさんの演奏で、MASAKIさんのオリジナル曲や童謡などで始めることになりました。初めての体験。また、コンサート開催については、事前に著作権を

クリアするための申請も必要で、初めて聞く生のヴィオリンの音色に、時間が過ぎるのも忘れる場面もあり、アンコールのやり方など何から何まで初めての事ばかりでした。まずは挑戦・・・。



初めての手作りコンサートの一場面

しかし、この間の調整を取つて下さつたのは、マネージャー役のSさんでした。私にとつては、本当に良い勉強をさせて頂きました。

そして、第2回目コンサートも、MASAKIさんと中島剛さんによる演奏で、430席ある須佐文セーターの会場はほぼ満席。

手作りふれあいコンサートを、住民が楽しむ中、徐々に変化を遂げていきました。

ぶらぶら
タムラ

まち
あるき



タモリに負けずわが町を紹介

「ブラタモリ」ならぬ『ぶらぶら
タムラ』が、わが町を紹介します。

この度は、以前紹介須佐地域の古
城紹介の中から須佐地区の東方向
に位置する山で、「犬伏山城跡」を少
し詳しく、地元の方々のご意見を含
め紹介致します。

中世の益田氏の

出城があつた山

JR須佐駅前の国道191号線を田
万川江崎方面に向つて、約4.5km進
むと国道の江津峠に差し掛かる手
前の市道帆柱線に入り、JR山陰本
線の踏み切りを渡り、川沿いの道路
を直進すると、帆柱集落の広い地に
出ます。

さらに進みますと、線路をまたぐ
跨線橋に至ります。この橋の上から
左側を眺めると、目の前に「犬伏山」
があります。

この山は標高118mで、山には木



帆柱地区から見た犬伏山

竹が繁茂して、三方が險しく、一方
は比較的穏やかに見える里山です。
この山頂には、中世の時代(江戸時
代以前)の吉見氏や大内氏が構えた
と思われる益田氏の軍事施設であ
つたであろう出城が築かれていた
ことが記録されています。この城山
の位置から南西方向に、小川平山の
「星の山城」を眺めることが出来ま
す。

古文書に残る犬伏山城跡

この山城跡について古文書には、
候文にて次のように記録されてい
ます。

「当城は、御手洗左京之進籠城候由、
益田家の御抱城に相成候之、小原東

藏人と申人預りにて居申候山候事。
右山の高さ凡(おおよそ)式丁程
にて、絶頂に平地3カ所あり、或る
は、石垣等の跡、または井戸の跡を
相見へ候所御座候。

いずれも天文元亀(1580)年代中
期)の此の事、年数300年余にも相成
事ゆえ、諸木として、正跡巨細には
相知不申候事。」と記録保存されて
います。

また、別の文献によるとこの山へ
の道は、藪道で、山頂に向けて幅2.5
m位の藪道があると記されていま
す。

犬伏山登頂制覇に向けて

この犬伏山への登山コースは、2
コースあるとされていますが、いず
れのコースも容易に通れる状況で
はないと伺っています。そのことを
理解しながら、私の単独行動で、
過日別コースで入山を試み実行し
ましたが、道なき道で藪が立ってい
て、歩行は軽装の身では頂上に向け
ての登山は困難として途中断念と
致し、後日改めて再スタートするこ
とと致しました。

犬伏山の麓に住む人の話し

犬伏山の麓にお住まいの住民の

方々に城跡についてお話を伺って
みました。

帆柱集落のHさんは、我家は犬伏
山の麓にあつて、城山との関わりが
あつたのでしょうか。城山に関係ある
古文書や古地図が桐箱等に入れて
何枚も家宝物のように、宝庫(仏壇
の下)に保存されていましたが、保
存状態が悪くなり、管理が難しいと



御領分七ヶ村細見図による犬伏城址の位置図

して数年前に主人がこれを処分致
しました。その時に側にいた私共は、
処分せず持っていた方がいいので
は、と勧めましたが、古い物だから
として処理してしまいました。

つづく



まちの駐在さん



Q：須佐地区で駐在さん自身が「ここは危険だな」と思う場所があれば教えてください。
また、どんなふうに危険と思いますか？

「お答えします」 須佐駐在所：衛藤豊文

須佐地区においては、今年6月、須佐トンネルの南側出口先国道191号上で、高齢ドライバーによる交通死亡事故が発生しました。交通事故はいつ、どこで、また、車を運転する人、道路を歩いている人、自転車に乗る人のどなたの身の上に起こるかは想定できません。さらに、自分が気を付けているつもりでも、周りの車や人などの予想外の動きによる不慮の交通事故にあうこともあるかもしれません。

私が須佐地区で危険箇所として挙げるのは、「JR須佐駅前交差点」です。この交差点は、駅前駐車場を含めば変則の5差路になり、信号機制御も変則的です。

注意を要する点は、地理不案内の観光で訪れた車が駅前駐車場から国道に進入する際、道路外施設から道路に出るという認識の下、対面の信号機が存在に気付かず、結果的に信号無視をした状態で国道に出てしまうケースが散見されるところです。

ドライバーの皆さんにおいては、信号機に従って、国道や市道から、交差点に進入される際には、「対面信号が青だから安全」という先入観は持たず、必ず、前後左右の車や人の動きを確認したうえで、減速しながら進入してください。

一方、歩行者や自転車利用者においては、交差点付近で国道を横断する際には、必ず、横断歩道を渡るように心掛けてください。駅前交差点は、萩市街方面側が左カーブになって、益田市方面からの車からの見通しが悪い形状になっています。特に、このカーブ先の国道、つまり横断歩道がない

場所での道路横断は、左右を確認したとしても、交差点を通過した車が突然あらわれる可能性が高く、交通事故にあう危険性が大きくなります。

このように、地域の危険箇所、その危険性を知ったうえで、防衛運転または自分の身を守る行動に徹することが、重大な交通事故を防ぐためのポイントとして大切です。



自転車の乗り方実技練習（弥富小学校で）



山口県大会準優勝

記事は、昭和57年7月26日発行の「広報すさ」から

あの頃の須佐は

40年前の須佐を振り返る…「広報すさ」

このコーナーは、元気だった頃の須佐町を「広報すさ」から引用し、住民の皆さんに当時の元気な姿を届けたいと思います。

おめでとう。弥富小学校

「自転車事故をなくそう」

江崎交通安全協会（会長 小河貞則）主催により、正しい自転車の乗り方地区大会が、去る7月1日弥富小学校で開催されました。

平素から交通安全教育に精進された結果、見事弥富小学校（校長 渡江昭一）が優勝、地区代表校として、七月二十一日山口県大会に出場。伝統誇る根性を活かし、堂々準優勝の栄に輝きました。



秋の花いっぱいコンクール



審査結果



今年で20回目を迎えた「秋の花いっぱい運動」では、市内各地から43件の応募がありました。須佐地域からは3件が応募され、9月9日～12日にかけて審査があり、それぞれ次のとおり受賞されました。

【学校の部】 (20件応募)

銀賞 育英小学校

奨励賞 須佐中学校



【地域・職域団体の部】 (14件応募)

奨励賞 須佐公民館

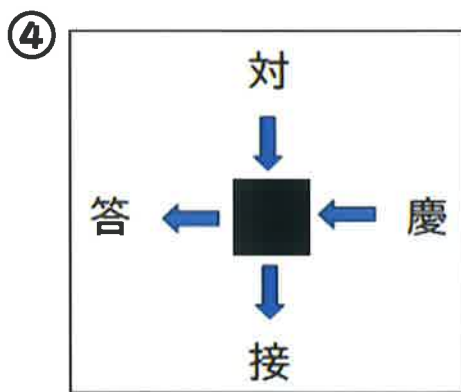
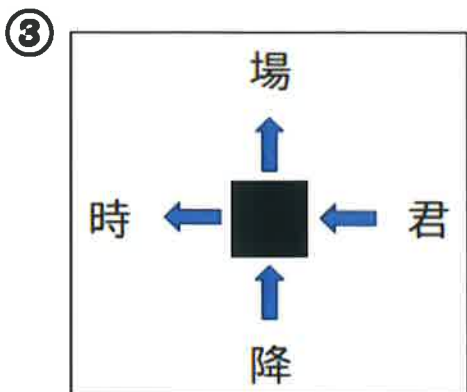
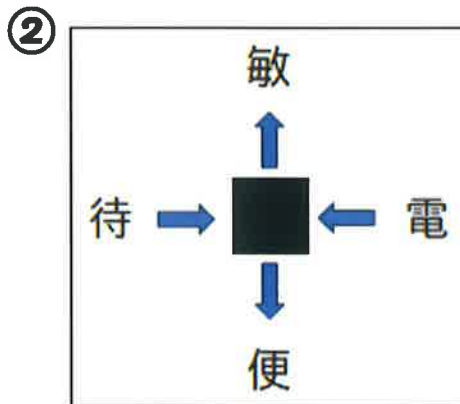
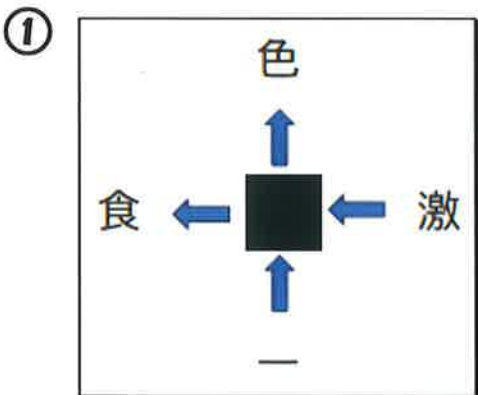
放課後子ども教室



おうち時間を楽しく過ごそう！

余暇を利用して、家族みんなで次のクイズに挑戦しましょう。今回も「漢字穴埋めクイズ」です。

【Ｑ、次の①～④の■に入る漢字を、それぞれ応えましょう。その後、その■に入った漢字を並べて出来る「四字熟語」は何でしょうか。】墓 (※答えは最終ページにあります。)



★四字熟語＝■■■■ はなにかな？



生涯学習作品コーナー

令和6年生涯学習発表会
「生き活き教室 手芸クラブ」

作品紹介



小物入れ



金魚の吊り物



小物入れ

【俳句】

墓参り待つていたよな彼岸花

(山根丁東) ゆめはるか

流れる道永の滝秋の空

(入江) 緒方恵美子

【短歌】

赤トンボ目玉光らせ竿の先

止まり神の宿れりごとし

(青葉台) 田村雅利

秋なすの楽しみ奪った悪い猿

家庭菜園むなしくなりて

(山根丁東) ゆめはるか

衣替えしたと思えば暑くなり

半そで出せば寒くなり

(田万川) 土井亜紀



須佐の偉人伝 大塚均

92

このコーナーでは、切手デザインの大塚均(山根丁東出身)さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。

切手カバー図案も合わせてお楽しみ下さい。



大塚 均 (1911-1998)

まつりシリーズ

相馬野馬追記念切手

甲冑に身をかためた約400騎の騎馬武者が、腰に太刀、背に旗指物をつけて野原を疾走する、力強く勇壮な様は時代絵巻です。

伝説によれば、相馬野馬追は今から一千年以上もの昔、平将門が、放した野馬を敵兵に見立てて軍事演習に応用したことにはじまったと伝えられています。

昭和40年7月16日まつりシリーズとして、10円切手が発行された。大塚均54歳時の作品です。

2024		11月 地域カレンダー				
日曜日		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
11/1~7 文化財保護 強調週間 		11/9~15 秋季全国 火災予防運動 		11/9~15 高齢者の交通安全 防止県民運動 		1 須佐美術展開催 (~5日)
2 		3 文化の日 弥富地区体育大会 8:30		4 振替休日		5 心配ごと相談 (弥公)
6 つどい会 10:00 須佐美術展片付け 13:00 色えんぴつ画13:00		7		8 さつき学級 8:30 手芸クラブ 9:30 囲碁・将棋 13:30		9 須佐中オープン スクール 人権教育講演会
10 龍が通った道まつり 9:00		11 エコクラブクラブ 9:30 麻雀クラブ 13:00 ピンポンクラブ13:30		12 パッチサークル 9:30		13 歩こう会 8:45 弥富地区作品展 (~12/13)
14 		15 無料法律相談(保セ) 人権・行政相談(弥富)		16 育英発表会		17 家庭の日
18 料理教室 9:00 麻雀クラブ 13:00 ピンポンクラブ 13:30		19 		20 色えんぴつ画 9:30		21 生き活き体操 8:45
22 手芸クラブ 9:30 囲碁・将棋 13:30		23 勤労感謝の日		24 		25 物作り教室 9:30 エコクラブクラブ9:30 麻雀クラブ 13:00 ピンポンクラブ13:30
26 パッチサークル 9:30		27 グラウンドゴルフを 楽しむ会 9:30 音楽療法 13:30		28		29
30 						

- 弥富公民館

○ とき 11月17日(火)

○ ところ 午後1時から

○ 参加費 須佐公民館 500円

○ 申し込み 11月11日(月)まで

○ 弥富公民館 ☎ 2044
- 弥富公民館

○ とき 11月18日(月)

○ ところ 午前9時から

○ 参加費 1,000円

○ 申し込み 11月11日(月)まで

○ 弥富公民館 ☎ 2044
- 弥富公民館

○ とき 11月8日(金)

○ ところ 午前8時30分から

○ 参加費 3500円

○ 申し込み 11月1日(金)まで

○ 弥富公民館 ☎ 2044
- 弥富公民館

○ とき 11月8日(金)

○ ところ 午前8時30分から

○ 参加費 3500円

○ 申し込み 11月1日(金)まで

○ 弥富公民館 ☎ 2044

伝言板

● 弥富公民館

○ とき 11月8日(金)

○ ところ 午前8時30分から

○ 参加費 3500円

○ 申し込み 11月1日(金)まで

○ 弥富公民館 ☎ 2044

毎月第3日曜日は「家庭の日」
 今月は「20日」です
 ★家族みんなで過ごしましょう！

須佐地域の人口 (R6.9月末現在)			
	世帯数	人口	前月比
須佐	936戸	1,672人	(△4人)
弥富	217戸	401人	
合計	1,153戸	2,073人	(△4人)
昨年比	世帯数△21人	人数△55人	

第5回
 みことマラソン大会予告
 ○日時：12月15日(日)
 部門も親子ファミリー、小・中・一般と多彩なコースがあり、気軽に参加することができます。皆さん是非、ご参加ください！
 なお詳細につきましては、12月号で！
 四字熟語の答え＝臨機応変(りんきおうへん)

○ 申し込み 12月10日(火)まで
 須佐公民館 ☎ 2310へ